

日本分析化学会第 65 年会

— 講演募集 —

標記年会を 9 月 14 日（水）から 16 日（金）の日程で北海道大学工学部（札幌市）において開催します。講演申込及び講演要旨の提出（入力）にはオンライン登録システム（Web）を使用します。郵送、FAX 及び電子メールでの受付は一切行いませんのでご注意ください。本年会では、一般講演（口頭発表、ポスター発表）、若手講演（ポスター発表）及びテクノレビュー講演（口頭発表、ポスター発表）を設けます。皆様のご参加をお待ちしております。本年会では冊子体による要旨集の配付は行いません。Web 版講演要旨集の公開日については別記を参照ください。

【日本分析化学会第 65 年会実行委員会 Web サイト（講演申込）】

<http://conference.wdc-jp.com/jsac/nenkai/65/>

【日本分析化学会第 65 年会講演申込スケジュール】

講演申込締切日時： 6 月 8 日（水） 14 時（厳守）

講演要旨本文入力締切日時： 7 月 6 日（水） 14 時（厳守）

会期 2016 年 9 月 14 日（水）～16 日（金）

日程 9 月 14 日（水）：一般講演（口頭）、若手講演（ポスター）、依頼講演（口頭）、テクノレビュー講演（口頭）、受賞講演、研究懇談会講演、特別シンポジウム、ランチョンセミナー、機器展示会

9 月 15 日（木）：一般講演（口頭）、若手講演（ポスター）、依頼講演（口頭）、テクノレビュー講演（口頭）、研究懇談会講演、特別シンポジウム、受賞講演、ランチョンセミナー、学会賞等授賞式、学会賞受賞講演、懇親会、機器展示会

9 月 16 日（金）：一般講演（口頭、ポスター）、依頼講演（口頭）、テクノレビュー講演（口頭・ポスター）、受賞講演、研究懇談会講演、特別シンポジウム、機器展示会

会場 北海道大学工学部〔札幌市北区北 13 条西 8 丁目、交通：JR 札幌駅から地下鉄南北線麻生方面行で「北 12 条」駅下車、北大 13 条門を経て徒歩約 12 分。または、JR 札幌駅北口から徒歩で北大正門を経て約 20 分〕

<http://www.eng.hokudai.ac.jp/access/>

懇親会 9 月 15 日（木）18 時 30 分～20 時 30 分

会場 キリンビール園本館中島公園店〔交通：地下鉄南北線「中島公園」駅下車、1 番出口より徒歩約 2 分〕

募集発表形式 01：一般講演（口頭発表）、02：一般講演（ポスター発表）、03：若手講演（ポスター発表）、04：テクノレビュー講演（口頭発表）、05：テクノレビュー講演（ポスター発表）です。

講演申込要項

1. 講演時間は、一般講演（口頭）は 15 分（講演 12 分、討論 3 分）です。テクノレビュー講演（口頭）は 30 分（講演 25 分、討論 5 分）で行います。また、依頼講演（口頭）は 30 分（講演 25 分、討論 5 分）で行います。すべてのポスター発表の時間は 60 分を予定しています。若手講演（ポスター発表）及びテクノレビュー講演（口頭発表、ポスター発表）の応募の詳細は別記を参照ください。講演方

法等については、第 65 年会ホームページ（以下、年会 HP と略）に掲載します。プログラム編成の結果、講演時間を変更することがあります。

2. 本年会ではすべての口頭発表会場にプロジェクター、RGB ケーブル、PC 切替器等を用意します。講演者はデータの入ったノートパソコンを持参して講演発表を行ってください。

3. **講演する人（登壇者）は、講演申込時点において日本分析化学会の個人会員であること。会員は 2016 年会費が納入済みであること。個人会員以外で講演を希望する方は、学会 HP からオンラインで入会手続きをするか、または入会申込書をダウンロードして個人会費の入会手続き（入会月は 2016 年 1 月として入会申込書を早急に送付してください）を済ませた上で、講演申込してください。また、登壇者は年会への参加申込登録をしないと講演発表ができないので注意してください。**

学会入会案内 <http://www.jsac.jp/node/8>

4. 同一演題で発表形式を変えて（例えば口頭発表とポスター発表）重複講演することは認めません。

5. 関連ある複数の講演（口頭発表に限る）を連続して発表したい場合（一連発表）は、講演申込締切までに発表順序を登録してください。但し、講演分類が一致している場合に限り、一連発表の登録ができるのは「依頼講演」、「一般講演（口頭）」の発表とします。講演日及び講演時間の指定は一切受け付けません。なお、希望にそえない場合もあるので、最終決定は実行委員会に一任してください。

6. 発表形式・講演分類の変更、講演日の決定、講演時間の調整など、プログラム編成に関する事項は、すべて実行委員会に一任してください。

7. 会場の都合で、口頭発表をポスター発表に変更する場合、またはその逆の場合は、事前に実行委員会より連絡します。

8. 講演申込者は、上記の各項を了解のうえ、講演申込を行ってください。

講演申込方法 Web申込に限ります。年会HPの「Web申込 要旨本文登録方法」や「登録に関する注意事項」を熟読のうえ、講演申込登録及び要旨本文の入力を行ってください。郵送、FAX及び電子メールでの申込は一切受け付けません。講演申込登録締切日時を過ぎてのWeb上からの入力はできません。申込者のコンピューター環境（ネットワーク環境を含む）が原因で講演申込の登録に不備をきたしても、実行委員会、学会事務局、年会ヘルプデスクは一切責任を負いません。講演申込に関する緊急情報や変更点などのお知らせ、講演申込システム等の障害情報は速報性を考慮してすべて年会HP（または学会HP）に掲載しますので、適宜ご覧ください。登録システムを予告なく変更する場合があります。最新情報は年会HPを参照ください。

【第65年会講演申込登録スケジュール】

講演申込締切日時：6月8日（水）14時（厳守）

注）登録締切日時までは講演申込内容の修正、要旨本文入力・修正、画像アップロードが可能です。

要旨本文入力開始日時：6月13日（月）14時

注）講演要旨本文および画像アップロードが可能です。講演申込内容の修正はできません。

要旨本文入力締切日時：7月6日（水）14時

参加予約申込要項掲載：「ぶんせき」誌7月号及び年会HP参照してください。

【講演分類】

- 01：原子スペクトル分析（ICP-MSを含む）
- 02：分子スペクトル分析（吸光分析法、蛍光・リン光分析法、赤外・ラマン分析法など）
- 03：レーザー分光分析（フォトサーマル・レーザー励起発光、顕微分光、非線形分光など）
- 04：X線分析・電子分光分析
- 05：放射化学分析
- 06：NMR, ESR, 磁気分析
- 07：電気化学分析
- 08：センサー、センシングシステム
- 09：熱分析
- 10：有機微量分析（元素分析を含む）
- 11：質量分析
- 12：マイクロ分析系（マイクロチップ、マイクロ分離システム、一分子検出系など）
- 13：フローインジェクション分析
- 14：液体クロマトグラフィー
- 15：ガスクロマトグラフィー
- 16：電気泳動分析（キャピラリー電気泳動を含む）
- 17：溶媒抽出法、固相抽出法、イオン交換系
- 18：分離・分析試薬の設計
- 19：分析化学反応基礎論（平衡論、速度論）
- 20：データ処理理論（ケモメトリックス、パターン認識、コンピューター利用など）

- 21：標準試料
- 22：サンプリング、前処理
- 23：界面・微粒子分析（液液系、固液系、ナノ粒子、SPMなど）
- 24：宇宙・地球に関する分析化学（天体、大気、河川・海洋、土壌など）
- 25：地球環境関連分析（環境汚染物質、環境放射能、粉じん、生体影響物質、食品など）
- 26：無機・金属材料分析
- 27：有機・高分子材料分析（有機・無機複合体材料を含む）
- 28：生体関連物質分析・医薬品分析・臨床化学分析・法科学分析
- 29：バイオ分析（核酸、遺伝子、タンパク質、細胞、イムノアッセイ、POCTなど）
- 30：その他

注）講演プログラム速報版は年会HPに7月下旬に掲載予定です。

【テクノレビュー講演募集】

主催 日本分析化学会第65年会実行委員会

期日 9月14日（水）～16日（金）

会場 北海道大学工学部（年会会場）

講演形式 口頭発表かポスター発表を選択してください。口頭発表は一般講演口頭発表会場で、ポスター発表は一般講演ポスター会場で開催します。口頭発表は30分（講演25分、討論5分）、ポスター発表は60分の予定です。講演要旨はWeb版講演要旨集に掲載します。

講演料 口頭発表：1件50,000円、ポスター発表：1件30,000円。講演料には発表者の参加登録料1名分が含まれます。

講演申込方法 一般講演等に準じてオンライン(Web)上からお申し込みください。「発表形式」の欄で、“04:テクノレビュー講演（口頭）”または“05:テクノレビュー講演（ポスター）”を選択してください。登壇者が会員外の場合には、年会ヘルプデスクまでご連絡ください。確認後ヘルプデスクよりIDを発行いたします。講演申込・講演要旨入力はすべて本年会の講演申込・要旨入力等の諸規則に準じます。

講演申込登録締切 一般講演等と同じ。

【若手講演（ポスター発表）募集】

主催 日本分析化学会第65年会実行委員会

共催 北海道分析化学若手の会・全国若手交流会

趣旨 分析化学は自然科学において重要な役割を果たすとともに、産業における技術革新の基盤となっています。その一方で、社会において分析化学の重要性を十分に認識してもらうには自らの情報発信が不可欠です。本企画では、分析化学の将来を担う学生及び若手研究者の方々に、自らの研究成果をアピールし、情報交換ならびに交流を深め

ていただきます。発表形式はポスター発表(60分)です。ポスター発表に関しては従来通り、若手講演ポスター賞を選出いたします。奮ってご応募ください。

期間 9月14日(水)～9月16日(金)

会場 北海道大学工学部(年会会場)

募集対象 概ね30歳以下の学生会員及び若手研究者(個人会員に限る)

募集件数 制限なし。

講演申込方法 一般講演等に準じてオンライン(Web)

上からお申込みください。「発表形式」の欄で“03:若手講演(ポスター発表)”を選択してください。講演申込・講演要旨入力はすべて本年会の講演申込・要旨入力等の諸規則に準じます。

講演申込締切 第65年会講演申込と同じ

【第65年会付設展示会等出展のお願い】

機器・カタログ出展及び
ランチョンセミナー

主催 日本分析化学会第65年会実行委員会

分析・計測機器関連のメーカー・販売会社、分析技術提供会社、関連書籍出版社と年会参加者の相互交流・情報交換の場として、機器展示会およびカタログ展示会を開催します。また、年会期間中の昼休みを利用してランチョンセミナーを開催します。展示会およびランチョンセミナーに参加ご協力のほどお願い申し上げます。

[機器・カタログ展示会]

展示日時 9月14日(水)～16日(金)(但し、16日は14時30分までの予定)

会場 北海道大学工学部フロンティア棟

展示料 機器展示1ブース(間口180cm×奥行90cmの予定、単相100Vの電源を用意):100,000円

カタログ展示(A4判サイズ基準) 1件:20,000円、2件:30,000円(いずれも税別)

※機器展示の申込の場合、カタログ展示料は無料

締切日 7月28日(木)

※カタログおよび書籍は長机上に展示します。装飾の類は請け負いません。機器展示ブースは申込順に受付し、満コマになり次第締め切ります。

[ランチョンセミナー]

日時 9月14日(水)・15日(木)12時～12時5分(予定)

会場 北海道大学工学部(年会会場内)

開催費用 150,000円(税別)

※セミナー運営に関する費用(昼食用弁当など)は別途。

締切日 6月30日(木)

問合・申込先 〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4(友野本社ビル)(株)明報社(担当:後藤)〔電話:03-3546-1337, FAX:03-3546-6306〕

E-mail: info@meihosha.co.jp

※機器展示申込方法およびランチョンセミナーの詳細は(株)明報社にお問い合わせください。

【宿泊について】

最近、札幌の宿泊予約が取りにくいと言われていいますので、宿泊予約を早めに行なうことをおすすめします。実行委員会では宿泊予約などを業者に委託する予定です。詳細については年会HPに掲載します。

【託児所開設について】

託児所を開設する方向で準備を進めています。詳細は、年会HPに掲載いたします。

【Web版講演要旨集の発行日について】

第65年会Web版講演要旨集の発行日は、2016年8月31日です。特許出願の際は、下記の特許庁ホームページを参照のうえ、専門家である弁理士にご相談いただきますようお願いいたします。なお、講演発表者の特許出願にあたり、特許法第30条1項(発明の新規性喪失の例外)の適用を受けるための手続きが簡素化されています。

詳細は下記の特許庁ホームページを参照ください。

<http://www.jpo.go.jp/index.j.htm>

【特別シンポジウム】

主催 第65年会実行委員会

第65年会実行委員会では年会開催期間に併せて下記のシンポジウムを企画しております。

期日 9月14日(水)～16日(金)

場所 北海道大学工学部(年会会場)

9月14日(水)

1. 農工連携と分析化学

2. 医療に関わる分析化学

3. 化学教育における分析化学の役割(一般公開)

9月15日(木)

4. 界面現象を解明する分析化学

9月16日(金)

5. 環境に関わる分析化学

6. 若手シンポジウム;若手研究者サバイバル術

【特別公開シンポジウム;産業界シンポジウム】

主催 日本分析化学会 産業界シンポジウム企画運営委員会・第65年会実行委員会

期日 9月14日(水)13時30分～17時30分

場所 北海道大学工学部オープンホール

参加費 無料

参加方法 直接会場へお越しください。

【第3回アジア分析科学シンポジウム (3rd Asian Symposium for Analytical Sciences)】

主催 日本分析化学会・第65年会実行委員会

期日 9月14日(水)9時~17時10分

場所 北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟
棟レクチャーホール

注)すべてのシンポジウムのタイトル、開催日等に変更する場合があります。講演者及び演題等は決まり次第、年会HPでお知らせいたします。

【第65年会参加登録について】

本年会に参加する場合には、全員参加登録をしていただきます。また、研究発表の登壇者(テクノレビュー講演者を除く)は年会への参加申込登録をしないと講演発表ができませんので、必ず参加登録をしてください。参加登録料および懇親会参加費などは以下の通りです。参加申込方法の詳細は年会HPに掲載いたします。本年会ではミキサーは開催いたしません。

【参加登録料、懇親会参加費】

1. 参加登録料

予約：会員 9,000円、学生会員 4,000円、会員外 15,000円、会員外学生 7,000円

〔当日：会員 12,000円、学生会員 5,000円、会員外 18,000円、会員外学生 7,000円〕

注) 会員には団体会員(維持会員)に所属する方を含みますが、特別会員および公益会員の場合は、1名に限り会員扱いとなります。

2. 懇親会参加費 予約：一般 6,000円、学生 3,500円〔当日：一般 7,000円、学生 4,000円〕

ご注意：会員の方の参加登録料は不課税扱いです。会員外、会員外学生は税込金額です。懇親会参加費はすべて税込金額です。

附記：記載された内容は4月15日現在です。変更することもあります。

【各種お問い合わせ先】

1. 学会事務局

会員登録情報の変更、会員ID・パスワード及び年会全般に関する質問は公益社団法人日本分析化学会事務局へお問い合わせください。

公益社団法人日本分析化学会事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2

五反田サンハイツ 304

E-mail online@jsac.or.jp

電話：03-3490-3351(夜間、土日、祝日を除く)

2. 年会ヘルプデスク

講演申込などWebシステム、参加費納入に関する質問は第65年会ヘルプデスクへお問い合わせください。

第65年会ヘルプデスク

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

(株)国際文献社内

E-mail: jsac-desk@bunken.co.jp

電話：03-5937-0216

注) 電話対応時間は土日、祝日を除く営業日の9時~12時、13時~17時です。

3. 実行委員会

シンポジウム講演、依頼講演及び会場に関する質問は実行委員会へお問い合わせください。

第65年会実行委員会事務局

〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目

北海道大学大学院地球環境科学研究院内

実行委員長 田中俊逸

E-mail: bunseki65nenkai@ees.hokudai.ac.jp